

兵庫大生と加古川署

自転車乗り方 見直す契機に

ポスター共同作成

自転車の交通ルールを啓
発するポスターを兵庫大生



の学生と加古川署が共同で
作成したII写真。完成した
ポスターは加古川市内のス
ーパーや公共施設に掲示さ
れている。

同署によると昨年、同市
内で発生した自転車が絡む
人身事故は320件で、全
体の約3割を占める。自転

車を利用する際のヘルメッ
ト着用が努力義務となった
ことに合わせ、ポスターを
作成した。

取り組んだのは県内の児
童館などで未就学児の防
犯、防災意識の向上に取り
組む同大サプライズ企画
部に所属する学生ら12人。

「自転車安全利用五則」と
題し、写真を交え、ヘルメ
ットの着用や夜間のライト
点灯、交差点での一時停
止を守ることなどを訴え
た。同部3年の二宮彩菜さ
ん(20)は「ポスターを見て、
自転車の乗り方を見直す
きっかけとしてほしい」と
話した。

(田中朋也)